

2022年3月15日  
株式会社リガク

## 米国で熱分析製品の販売およびサービスサポートを開始 カナダ C-Therm 社と提携

X線分析機器および熱分析機器のトップメーカーである株式会社リガク(以下、リガク)は、熱分析製品を米国で本格的に販売するために、カナダの C-Therm Technologies 株式会社(以下、C-Therm)との新しい連携を発表し、2022年3月1日より販売を開始しました。

リガク 取締役 常務執行役員の宮島孝行 営業本部 本部長は、次のようにコメントしています。「リガクは約15年 C-Therm との協力関係にあり、熱伝導率測定装置の国内販売代理店を行ってきました。そしてこの度、リガクの熱分析機器を米国で販売開始するために C-Therm との新たな連携を決定しました。彼らの顧客重視の価値観と熱製品に対する高い専門知識によって、リガク製品の米国内での評価はさらに高まると確信しています。具体的には5年以内の米国売上高1,000万~2,000万USDを目標とし、5~10%の市場シェアを達成したいと考えています。」

C-Therm の Adam Harris(アダム ハリス)/CEO は、次のように述べています。「今日はとてもエキサイティングな日です。品質と革新的技術に挑戦し続けているリガクの評判は十分に確立されています。リガクの熱分析製品は、米国市場向けの主要な熱伝導率および DMA 装置のわが社のポートフォリオを補完します。この発表により、ポリマー、複合材料、ゴム、生物医学、電池、電子機器などのさまざまな分野でお客様により多くの価値をもたらすことができます。」

リガクは今後、米国のお客様の課題解決を通して、熱分析の革新的な技術開発をさらに進めてまいります。

## ■C-Therm Technologies 株式会社について

C-Therm Technologies 株式会社は、研究開発・生産・品質管理向けの非定常法の熱伝導率測定装置における世界的リーダーです。

C-Therm の主力製品は、トライデント熱伝導率測定装置です。トライデントは熱伝導率の特性評価のために3つの異なる方法を提供します。

C-Therm のミッションは、熱伝導率の特性評価方法を簡素化し、実際のアプリケーション条件下において高精度なデータを提供することです。

## ■販売開始製品(2022年3月1日～)

- ・同時測定熱分析装置：STA、TG-DTA/DSC series、Humidity Controlled TG-DTA
- ・示差走査熱量計：DSC シリーズ
- ・熱機械分析装置：TMA シリーズ、Humidity Controlled TMA
- ・STA-フーリエ変換赤外分光同時分析複合システム



▲STA8122

▲DSCvesta

▲TMA8311

## ■リガクの熱分析について

1957年にThermoflexを立ち上げ、1981年に示差型の熱天秤原理に基づく世界初の熱重量分析を開発して以来、60年以上にわたって熱分析装置の開発および販売をリードしており、この分野における革新的かつ豊富な技術をお客様に提供してまいりました。

リガクは汎用熱分析に加えて、最先端の複合型熱分析・試料制御型熱分析・湿度制御型熱分析・試料観察型熱分析などのユニークな製品を開発しており、お客様のニーズに合わせて絶えず改良・改善したソリューションを提供しています。

株式会社リガク

取締役 常務執行役員 営業本部 本部長

宮島孝行

C-Therm Technologies 株式会社

最高経営責任者 (CEO)

Adam Harris

製品に関するお問い合わせ先

株式会社リガク 営業本部

[Info-gsm@rigaku.co.jp](mailto:Info-gsm@rigaku.co.jp)

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

リガクホールディングス株式会社 広報宣伝課 内匠 優理香

[e-mail:prad@rigaku.co.jp](mailto:e-mail:prad@rigaku.co.jp)